

高校生議会



鳥取県の次世代を担う高校生が議員役となって本会議場の壇上に立ち、知事や教育長らに本番さながらに質問する高校生議会が、8月9日(火)に開催された。

昨年度は大学・高専の学生が対象だったが、今年度は高校生が対象。県内全ての高校、特別支援学校高等部に参加を呼びかけたところ、10校から応募があり、合計12名の生徒が参加。生徒ごとに担当の県議会議員が付き、アドバイスを受けながら質問を作り上げていった。

議長役も高校生で、鳥取敬愛高等学校の大門みずきさんと米子松蔭高等学校の山根彰介さんの2名が交代で務めた。

公職選挙法の改正で選挙権年齢が18歳以上となり、高校生にとっても選挙や政治が身近な存在となる中、参加した生徒たちは普段の生活の中の疑問や思いを質問として練り上げて、福祉や環境、農業などあらゆる分野において鋭い質問をぶつけた。そして高校生議員の質問に対しては、平井知事、山本教育長、相見選挙管理委員会委員長などが、県議会本会議さながらに答弁を行った。

米子北高の小谷緑さんは、県が進めている水素エネルギーの活用推進や省エネなど環境問題について

質問や提案を行った。その中には自分で作った省エネソングの披露もあり、本会議場に楽しい歌が流れるという場面もあった。

参加した生徒の皆さんからは、「参加したことで議会や県政に興味を持つことができた。」「自分の意見を言うことで、鳥取県民だと強く自覚することができた。」などの感想が聞かれた。

(質問順)

高等学校名	生徒氏名	質問項目
米子東	木村 滯斗	手話を学べる場所、取り組みと活用の場について
米子松蔭	山根 彰介	鳥取県の少子高齢化防止への取組について
青翔開智	加藤 柊斗	若者のUターンについて
米子北	小谷 緑	水素エネルギー推進について
鳥取工業	松原 翔	満18歳以上の若者に選挙権が与えられましたが、若年者の選挙教育はどのような対策を取られましたか。
鳥取東	奥村 麻弥 徳安 友季	運転免許証自主返納制度の周知と公共交通機関の利用促進について
鳥取城北	前田 賢輝	鳥取県(鳥取市)内商店街の活性化について
倉吉農業	三谷 綾香	耕作放棄地対策について
米子	木下 貴裕	米子市における中心市街地の活性化について
鳥取敬愛	大門みずき	「防災リーダー」の育成と全公立中学校への配置について
鳥取城北	植嶋日奈子	奨学金制度について